

大木化や落葉による清掃の負担、根上がり等の問題のある街路樹を再生し、地域に愛される街路樹へと生まれ変わる・・・そのための話し合い（ワークショップ）を牛川で開催しています。この「かわら版」では、第2回の様子をお届けします。

## 牛川の街路樹を考えよう②

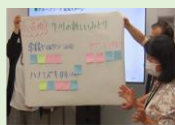
2022.6.23（木）18：30～20：00

講師 松井 章泰氏

平日の夜という時間帯ながら、牛川校区の皆さん12名にお集まりいただき、牛川の街路樹の植え替えについて話し合いました。

前回の発表を踏まえ、沿線にお住まいの方のご意見などを参考にしながら、実際に植替えを行う樹種や花について、話し合いを行いました。

### ①前回の振り返り及び植栽について



第1回に話し合った内容について振り返りました。1班と2班はハナミズキと常緑ヤマボウシ、3班は常緑ヤマボウシと発表し、お花は1・2班はガザニアクイン、3班はタピアンを発表しました。

### ②牛川の街路樹の話し合い

今回は参加された方全員で植替えを行う樹種や花について話し合いました。沿線の方からは、落葉の清掃の負担が大きい事や歩道の幅を確保して欲しいといった意見がありました。牛川小学校の関係者からは花を楽しめる等子供達が好きになる通りになって欲しいといった意見がありました。そのため、歩道側は落葉が少なく、横に広がりにくい「常緑ヤマボウシ」に、中央部分は紅葉や花、実を楽しめる「ハナミズキ」に決まりました。お花は雑草を抑制し、黄色い花が咲く「ガザニアクイン」となりました。



### 植替え後のイメージ図



### ③私たちの街路樹を守り育てるために

公益財団法人日本花の会 松井 章泰氏からお話しをいただきました。新城市の桜100万本の植え替えを行った経験から、今後の維持管理等ボランティア活動を行う上での仲間の増やすコツについてお話をしていただきました。

令和4年3月より牛川校区で行ってきた講座も今回で最後となります。今後、令和4年度下半期より植替えの工事が始まる予定です。

今回ワークショップで決めた街路樹とお花を地域の方々が愛着を持って、守り育てていただければ幸いです。

植替え対象の路線は裏面をご覧ください。



# 街路樹植替え対象の路線について 【牛川通41号線】

